

武漢事務所週刊ニュース（2015年12月19日～12月25日）

武漢地下鉄8号線 2期工事を着工

2月21日

武漢地下鉄8号線は2期工程の調査を開始し、正式に掘削工事の準備段階に入った。

地下鉄8号線2期は1期工程の終点である梨園駅から延長し、湖北省博物館、中南病院、水果湖、洪山路、小洪山、洪山区政府、南湖、湖北省農業科学院、野芷湖西路などの12駅を設置する。街道口で地下鉄2号線に、雄楚大街駅で11号線に、野芷湖駅で7号線に乗り換えることができる。全長17.4キロ。

8号線の1期工事は2013年末に着工し、2017年末に開通する予定。最新の計画によると、8号線2期は2016年に着工し、2020年に建成する予定。1期、2期地下鉄が貫通すると、8号線の全長は34キロに達する。長江を貫通し、漢口、武昌の中心部を連結するメイン通路になる見込みである。

武漢公共交通に新たな施策 バスの90分以内の乗換、1回まで無料

12月24日

1年間検討されてきた武漢公衆交通バスの乗り換え優遇政策はようやく公表された。

12月24日、武漢市公衆交通弁公室は記者会見を開き、武漢通カ

ードを利用する乗客は、90 分以内にバスを乗り換える場合は、乗換の1回目までは無料になる。3回目までは割引がある。新策は2016年1月1日に実施される予定。

武漢市公衆交通弁公室の担当者によると、武漢通カードで乗車する乗客は、90 分以内であれば1回まで無料で乗換、2回目、3回目は4割引、以降は割引なしという。90 分を超えたらゼロから計算し直す。今現在武漢の423線の路線バスのうち、371線はこの優遇政策が適用されている。